



NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会(JALC)主催

## 第14回「医師のための母乳育児支援セミナーin 東京」のご案内

母乳が大切なのはわかるけれど、お母さんやスタッフに説明できるほど自信がない……。こんな状況でどう対応したらいいの？ 日頃の臨床の中で、母乳育児支援に悩むことはありませんか？

NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会(JALC)は毎年、医師・歯科医師向けにアカデミックに母乳育児支援を学ぶセミナーを開催しています。第14回となる今年のセミナーでは、日頃の疑問を解決してくれるエビデンスに基づいた母乳育児の全般的な基本的な知識を身につけ、様々な場面で育児を支援する自信がもてるプログラムとなっており、明日から生かしたくなる学びを得られる機会です。多くの若手医師の参加をお待ちしています。

【と き】2018年11月3日(土)、4日(日)

【と ころ】東医健保会館 <http://www.toui-kenpo.or.jp/member/health/hall.html>

東京都新宿区南元町4番地

JR信濃町駅徒歩5分

【対 象】研修医。若手の小児科・産婦人科医。

母乳育児支援を基礎から応用まで学びたい  
あらゆる医師・歯科医師・医学部学生・  
歯学部学生。



【プログラム】テーマ「母乳育児Q&A」

1日目 母乳育児Q&A 基礎編 エビデンスに基づいて  
答えるために知っておきたい基礎知識

2日目 母乳育児Q&A 応用編 様々な状況で母乳育児を支援するには？

◆11月3日(土) 10:15-18:00 (9:45 開場)

10:15-10:30 オリエンテーション

10:30-11:15 Q. 先進国では母乳栄養でも人工栄養でも、差がないのでは？ (母乳育児の健康効果)  
多田香苗 (小児科医 IBCLC)

11:15-12:00 Q. 母乳が出ない人はどのくらいいるの？ (母乳分泌の生理学)  
滝島 茂 (小児科医 IBCLC)

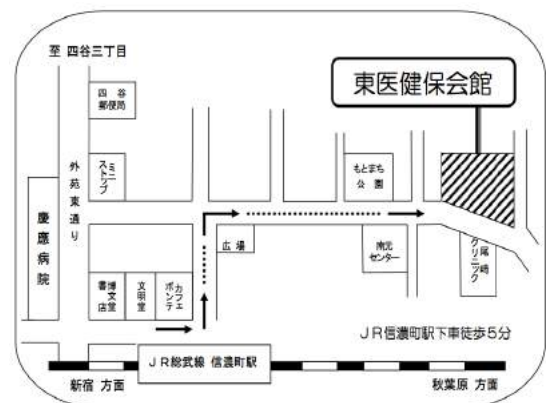
12:20-12:50 ランチョン：母乳育児のサイエンス ISHRMLからのトピック  
水野克己 (小児科医 IBCLC)

13:15-14:00 Q. 乳管開通や乳房マッサージは必要か？ (母乳育児の解剖学)  
涌谷桐子 (産婦人科医 IBCLC)

14:00-14:45 Q. 脂肪の多いものを食べると乳管がつまる？ (母乳の生化学)  
山本よしこ (小児科医 IBCLC)

14:45-15:15 ティーブレイク

15:15-16:00 Q. 乳腺炎への対応は？ (母乳と薬、ポジショニングとラッチ)  
瀬尾智子 (小児科医 IBCLC)



16:00-16:45 Q. 吸い付かない赤ちゃんはどうすればいいの？ (Baby-led breastfeeding)  
小嶋絹子 (新生児科医 IBCLC)

17:00-18:00 Q. 母乳で育つ赤ちゃんは体重が少なくてもいい？ (母乳育ちの子どもの発育評価)  
奥 起久子 (新生児科医 IBCLC)

18:00 -18:15 専門医単位配布

18:30- 懇親会：情報交換と交流の場となります。ぜひご参加ください。

◆11月4日(日) 9:30-14:45 (9:00 開場)

9:30-10:30 Q. NICUでの母乳育児支援：母乳を出すように無理強いすることになるのでは？  
(ファミリーセンタードケアとNeo-BFHI) 大山牧子 (新生児科医 IBCLC)

10:30 -10:45 専門医単位配布

10:45-12:15 Q. 母乳育児に関するさまざまな通念から母親やスタッフを解放するためには？  
(相手の心に届くコミュニケーションスキル) 高橋有紀子 (小児科医 IBCLC)

12:30-13:00 ランチョン：母乳育児推進に関する世界の動き

瀬川雅史 (小児科医 IBCLC)

13:15-14:45 ケーススタディ：グループワークとコメント 斎藤 誠 (新生児科医 IBCLC)

田中奈美 (産婦人科医 IBCLC)

※場合により一部プログラム・講師が変更となる場合がございます

★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆★☆☆☆

【事前登録／詳細】 <https://jalc-study.jimdo.com/>第14回医師のための母乳育児支援/ より。

事前受付は8月7日から10月15日まで。子ども連れ以外は、事前登録なしの当日参加可能です。

【参加費】 上記サイトを参照ください。研修医、医学部学生、歯学部学生は割引料金になっています。

【お子さまの同伴】 JALC は赤ちゃん連れでの参加を応援しています。授乳中のお子さまと講義を聴講しながら過ごすスペース設置や、保護者と無理なく離れられるお子さまの託児(有料)を計画中です。詳しくは申し込み開始日以降にサイトでご確認ください。事前申し込みが必要です。

### 【IBLCE 教育単位および各学会研修単位】

Academy of Breastfeeding Medicine フェロー資格申請単位として認定されます。

ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会 (IBLCE) 継続教育単位申請予定。

日本周産期・新生児医学会周産期専門医研修会 (2 単位)、日本小児科学会新更新単位小児科領域講習申請中 2 単位 (1 日につき 1 講義 1 単位)、日本産科婦人科学会付与単位発行認定済み (単位数未定)・日本専門医機構単位発行承認済 (参加単位、領域単位)、日本産婦人科医会研修単位申請予定、日本医師会生涯教育単位 9 単位 (1 日目 4.5、2 日目 4.5 単位)、日本プライマリ・ケア連合学会研修会単位申請中 (5 単位)

学びの風景



各種教科書/資料



2017 年講義風景



第 14 回医師のための母乳育児支援セミナー in 東京学習会事務局  
NPO 法人 日本ラクテーション・コンサルタント協会内  
〒981-3133 仙台市泉区泉中央 2 丁目 17-3 フリード泉中央 203 号  
Email: doc14@jalc-net.jp FAX 022-725-8561